

# シンガポールにおけるホテル事情

シンガポール事務所

## 1 SMAPのCMでお馴染みの・・・

シンガポールのホテルと聞いてどこを思い浮かべますか？

3棟の巨大なタワーホテルを備え、地上200メートルの高さには船のようなスカイパーク。水平線に溶け込んでしまいそうなプールでは、まるで空を泳いでいるかのような気分になります！年平均稼働率が過去99%以上の超有名ホテルを想像しましたか？それとも、シンガポールスリングで有名な老舗ホテルでしょうか？

## 2 平均稼働率は85% 平均室料はS\$246！

シンガポールのホテル数及び客室数は、2003年にSARSの影響で減少したものの、増加傾向で推移し、2009年にはホテル数120棟、客室数33,880部屋でした。その後2013年に373棟、55,018部屋と増加し、2015年は398棟、60,908部屋です。

平均客室稼働率は、2003年の67.2%を底に上昇し、2008年は81.0%。その後、2009年はリーマンショックの余波で76%と低下しますが、2010年、好転した経済状況や来訪者数の大幅な増加を背景に、平均客室稼働率は85%に向上しました。

平均室料は、2006年以降対前年比で20%以上上昇し2008年にはS\$245となりました。2009年にS\$189と大幅に減少したものの、回復傾向にあった経済状況を反映し、2010年はS\$218(対前年比15.3%)でした。その後は、2012年のS\$262をピークに2013年にはS\$258、2015年にはS\$246と推移しています。

## 3 慎重な判断が必要な民泊

日本でも話題の民泊。実は、ここシンガポールでは、一般住居に関して、6ヶ月未満の賃借が法律で禁止されています。提供者は最高S\$20万の罰金、1年以内の禁固刑です。民泊に関してURA(都市再開発庁)は、「この問題は複雑で多面的であり、慎重かつバランスのとれた判断が必要。全体のコンセンサスを得るまでにもう少し時間がかかる。」と考えています。民泊に関して好意的な意見もある一方で、URAに寄せられた不満の声は2013年に231件、2014年は375件、2015年は377件と決して少なくありません。

確かに、安価で気軽に泊まることができ、現地の人々と触れ合う機会の多い民泊は旅行者にとっては魅力があります。しかし、その一方で、さらなる法律の整備と安全対策、近隣住民の理解が必要となります。お越しの際は、スリリングな民泊よりも、ホテルでシンガポールスリングをお楽しみください！

(石井所長補佐 東京都大田区派遣)

